

[受注者からの請求]

令和 年 月 日

（発注者）

様

（受注者） 住所
氏名

工事請負契約書第25条第6項の規定に基づく請負代金額の変更について（請求）

下記の工事については、賃金等の変動により、工事請負契約書第25条第6項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

1 工 事 名
及び工事番号

2 工 事 場 所

3 契約年月日 令和 年 月 日

4 請負代金額 円

5 工 期 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで
(変更予定 令和 年 月 日まで)

6 希望基準日 令和 年 月 日

7 変更請求概算額 円

8 概算残工事請負代金額 円

概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

9 添 付 資 料 変更請求額及び概算残工事請負代金額の算定資料

※1 今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

※2 工期の変更予定は、入札公告等において示した発注者が変更を予定している工期とする。

※3 概算残工事請負代金額の算定にあたっては、現場施工済みの数量及び金額が分かる資料（「出来高数量総括表」及び「出来高図面」）も併せて提出すること。

第 号
令和 年 月 日

（受注者）

様

（発注者）

工事請負契約書第 2 5 条第 8 項の規定に基づく協議開始日について（通知）

令和 年 月 日付けで請求があった下記の工事について、工事請負契約書第 2 5 条第 8 項の規定に基づき、スライド額協議開始日を通知します。

記

1 工 事 名
及 び 工 事 番 号

2 スライド額協議開始日 令和 年 月 日

第 号
令和 年 月 日

(受注者)

様

(発注者)

工事請負契約書第 2 5 条第 6 項の規定に基づく請負代金額の変更について (協議)

令和 年 月 日付けで請求があった工事請負契約書第 2 5 条第 6 項の規定に基づく請負代金額の変更について、同条第 7 項の規定に基づき、下記のとおり協議します。

なお、異存がなければ、別添承諾書へ記名のうえ提出願います。

記

1 工 事 名
及び工事番号

2 スライド変更増額 円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円)

3 基 準 日 令和 年 月 日

スライド額算定調書

	請負代金額 (税抜き)	出来高額 (税抜き)	P 1 (税抜き)
変動前			

	請負代金額 (税抜き)	出来高額 (税抜き)	P 2 (税抜き)
変動後			

$$P = (\text{請負代金額}) - (\text{出来高額})$$

$$\begin{aligned} \text{スライド額 (S)} &= P 2 - P 1 - (P 1 \times 1 / 100) \\ &= - - (\times 1 / 100) \\ &= \text{円 (千円止め)} \end{aligned}$$

ただし、 $P 1 < P 2$

P 1 : 変動前残工事額 (請負代金額から基準日における出来高部分に相応する請負代金額を控除した額)

P 2 : 変動後残工事額 (基準日における労務単価又は資材単価等を基礎として算出した P 1 に相当する額)

$$\text{スライド額 (税込み)} = (S) \times (\text{消費税及び地方消費税の税率})$$

$$= \text{円}$$

第 2 5 条第 6 項関係 (別紙様式 3 - 2)

第 号
令和 年 月 日

(受注者)

様

(発注者)

工事請負契約書第 2 5 条第 6 項の規定に基づく請負代金額の変更について (協議)

令和 年 月 日付けで請求があった工事請負契約書第 2 5 条第 6 項の規定に基づく請負代金額の変更について、同条第 7 項の規定に基づき、下記のとおり協議します。

記

- 1 工 事 名
及び工事番号
- 2 スライド変更適否 スライドの適用が認められない
- 3 理 由 スライド額が対象工事費の 1 %を超えないため
- 4 基 準 日 令和 年 月 日

令和 年 月 日

（発注者）

様

（受注者） 住所
氏名

承 諾 書

令和 年 月 日付で協議のあった下記工事の工事請負契約書第25条第7項によるスライド変更金額に異存ありませんので、承諾します。

記

1 工 事 名
及び工事番号

2 スライド変更増額 円
（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 円）

3 基 準 日 令和 年 月 日